

一歩ずつ、前へ

令和6年9月25日

はじめに 大人が輝けば子どもが輝く

2学期が始まり、およそ1ヶ月が経ちました。子どもたちは、学校生活のリズムをすっかり取り戻し、元気に過ごしています。ただ、中には休みがちであったり、不安定だったりする子も見かけます。美園小教職員は、みんなが元気に、前向きに生活できるよう支援していこうと励んでいます。

さて、子どもにとって親や先生は、身近な大人であり、大人としての手本であると思います。2学期の始まりに当たり、校長から教職員へ「常に明るく、笑顔で、機嫌良く、前向きな姿を子どもたちに示していきましょう！」と投げかけました。

大人である私たちも、職場の上司や同僚が不機嫌であると、居心地が良いものではありませんよね。そして何より、笑顔でいる人の周りには、明るい人が集まります。ご家庭でもお父さんお母さんが、ご機嫌で明るく、笑顔で子どもに接している方が、子どもたちも安心するし、頑張れるのだと思います。もちろん、お仕事でお疲れの時もあると思いますが…。

「笑う門には福来たる」という言葉のとおり、**毎日明るく、前向きに、ピンチや辛いときこそ笑顔で、前向きな気持ちでいることが、良い結果や嬉しい結果に繋がるのだ**と思います。学校と家庭で連携し、そんな姿勢を示していきたいと考えています。「将来、お父さん・お母さんや先生みたいになりたい！」と思う子が、たくさんいてほしいです。

大人が輝けば、子どもが輝く
子どもが輝けば、美園の未来が輝く
私たち大人が輝く姿は、子どもたちに夢を与えます！



美園小児童の努力の成果！！

学童軟式野球で、日頃練習に励んでいる「美園小サンダース」。
関東学童軟式野球秋季群馬県大会館林支部予選にて、見事優勝を果たしました！おめでとうございます。今後は、市を代表し県大会に臨むとのことです。県大での活躍も大いに期待しています。



子どもたちが夏休み中に取り組んだ図画・ポスター、作文などが学校からそれぞれ出品され、表彰の連絡が少しずつ学校に届いています。学校でも随時、子どもたちの努力を讃え、表彰していきます。夏休みの課題では、ご家庭でもたくさんご協力いただいたことと思います。たいへんありがとうございました。

2学期は、市の美術展や書道展などがあり、たくさんの優秀作品が出揃うことと思います。表彰される子もちろんですが、どの子もその子なりに大いに努力しています。ぜひ、その努力を称賛していただきますようお願いいたします！



団対抗 美園小ピカピカ大作戦！ PTA環境美化活動！



9月19日（木）1校時、児童会による提案で、校庭の除草を行う「団対抗 美園小ピカピカ大作戦」が行われました。

日頃、用務員のお二人が、暑い中でも懸命に除草しておりますが、さすがに今年の暑さでは草の成長も早く、なかなか追いつかない状況でした。そうした中、児童会の子どもたちが話し合い、今回の「団対抗 美園小ピカピカ大作戦」が決行されることとなりました。当日の子どもたちの姿は、本当に立派でした。どの子もやる気あふれ、「校長先生、一緒にお手伝いしてもいいですか」と声を掛けてくれる子もいるなど、一所懸命に草を取る姿に校長として心から感動しました。

全児童で除草した結果、各団が200kg以上、合計すれば700kg近くの草を取ることができました。一人一人の力を合わせると、本当に大きな力になることを、美園小全員で感じることができました。



さらに、9月21日（土）には、保護者や地域の方のご協力も得て、「PTA環境美化活動」が行われました。PTA本部の役員の方々には、準備や取った草の片付け、テント張りなどたいへんお世話になりました。たくさんの方のご協力により、美園小学校がとてもきれいになりました。子どもたちも含め、皆様方のご協力に、心より感謝申し上げます。

いよいよ、10月12日（土）美園小学校大運動会です。子どもたちの活躍を、ぜひご期待してください！



地域と連携した「生きた学び」

9月5日（木）社会科見学として、3年生がスーパーのカスミへ出かけました。出かける前に、カスミの職員の方から「食品ロスを減らすための工夫」など、SDG'sに関わる話を聞くなどしてから出かけました。



実際の見学では、お店の方から、たくさんの工夫を聞くことができました。「食品を小分けにして売ること、一人暮らしの方にちょうど良い量となり、食品ロスの減少に繋がります」「食材を細かく切っておくことで、高齢の方は調理しやすくなります」子どもたちは、こうした説明に聞き入っていました。

また、普段の買い物では見ることができないバックヤードを見学させてもらったり、魚を実際にさばく様子を見せてもらったりして、子どもたちは真剣に学んでいました。

4年生では、9月17日（火）社会科の授業で「つつじが岡公園の歴史」について、市役所つつじのまち観光課の方とつつじガイドの方にお越しいただき、学習しました。子どもたちも、「つつじが岡公園」という名は知っていても、市職員の方の話を聞き、その長い歴史に驚いている子もたくさんいました。

また、ガイドさんの話から、「館林のつつじを守り、もっともっとたくさんの方に館林のつつじの素晴らしさを知ってほしい」という思いに触れることができました。このように地域の方にご協力いただくことで、「生きた学び」になるのだと感じます。教科書を読んだりするだけでは分からない、そこに関わる多くの人の思いや考えに触れる学びは、子どもたちの心に深くの刻まれることと思います。



こうした地域の方に触れる学び、生きた学びを今後もたくさん推進していこうと思います。